

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年11月19日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	山辺町	代表者名	町長 遠藤直幸
担当者部署	政策推進課	連絡先電話番号	023-667-1110
担当者役職		担当者氏名	
住所	990-0392 山形県山辺町緑ヶ丘5番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	小野 桂二
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	具体的な資料(映像含む)を提示してもらったことで、どのような研修の流れにしていくかイメージを持つことができた。
アドバイザーへの要望事項	研修内容について提案いただき、町からの希望を含めながら調整をお願いしたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年11月15日	10時00分	11時30分		90
3-2. 派遣場所	会場名	山辺町役場		最寄駅	羽前山辺駅
	所在地	山形県東村山郡山辺町緑ヶ丘5番地			
	最寄駅からの交通手段	-			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員3名(担当課長・係長・係員)	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	概ね全ての職員が、サイバー攻撃などの情報セキュリティインシデントを経験したことがなく、身近な事案も見聞したことがないため、情報セキュリティに対する意識が低い(ほとんど無い)状況である。職員に対して情報セキュリティに関する意識を根付かせるには、どのような内容・構成で研修を実施すれば、より効果が期待できるか。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員全体が、情報セキュリティについて理解し、意識を持てるような研修にすること。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	アドバイザーが想定している研修内容と、資料(映像含む)を提示いただき、研修内容について打ち合わせを行った。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	座学だけでなく、具体的な事例の映像を交え、情報セキュリティについて身近なものとして感じてもらえるような研修内容にしていくこと。実際の業務には直接結びつかない内容であっても、社会一般的に情報セキュリティへの意識や課題がどのように共有されているか、または、なされるべきかを学べる機会にすること。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今後、研修内容と時間配分などについて詳細を詰めていく。	

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	職員全体が、情報セキュリティについて理解し、サイバー攻撃による情報搾取・漏えいやシステム破壊などは決して無関係ではないという意識を持つこと。	
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。		
<div style="border: 1px solid black; height: 234px; width: 100%;"></div>		